

租 税 法

(Tax Law)

3 学期 木曜 7・8 時限
授業時間：75 分×20 回
単 位 数：2 単位
履修年次：2 年次

担当教員：大野雅人
研 究 室：教員研究室 515
E-mail : ohno.masato.ff@u.tsukuba.ac.jp

授業の到達目標：

- ・ 租税実体法（特に所得税法及び法人税法）について、法曹として活動するために必要と思われる基本原理及び重要項目を会得させる。

授業概要：

- ・ 条文を通じて所得税法と法人税法の基本構造を学習するとともに、重要裁判例及びそれらをめぐる学説を題材として、租税法の基本原則及び課税所得計算の基本原理について理解を深める。

評価方法：

- ・ 平常点 20%・期末レポート 80%

教科書等：

- ・ 金子宏ほか編著『ケースブック租税法（第 3 版）』（2011 年、弘文堂）
- ・ 所得税法、法人税法等が掲載されている六法（law.e-gov.go.jp からダウンロードしたものでも可）により、関係条文を適宜参照すること。

参考書：

- ・ 金子宏『租税法（第 16 版）』（2011 年、弘文堂）、水野忠恒『租税法（第 5 版）』（2011 年、有斐閣）、谷口勢津夫『税法基本講義（第 2 版）』（2010 年、弘文堂）、岡村忠生ほか『ケースブック税法（第 6 版）』（2011 年、有斐閣アルマ）、佐藤英明『スタンダード所得税法（補正 2 版）』（2011 年、弘文堂）、山内ススム『法人税法要説（三訂版）』（2010 年、税務経理協会）
- ・ 水野忠恒ほか編『租税判例百選（第 5 版）』（2011 年、有斐閣）

授業計画：

第 1 週（第 1・2 回）	租税法の基礎理論Ⅰ（租税法と憲法、租税法律主義）
第 2 週（第 3・4 回）	租税法の基礎理論Ⅱ（私法取引と租税、借用概念、租税回避）
第 3 週（第 5・6 回）	所得税法Ⅰ（所得税の基礎、所得の意義）
第 4 週（第 7・8 回）	所得税法Ⅱ（利子・配当・譲渡所得）
第 5 週（第 9・10 回）	所得税法Ⅲ（給与・退職・事業所得等）
第 6 週（第 11・12 回）	所得税法Ⅳ（必要経費、損益通算、所得税額の計算）
第 7 週（第 13・14 回）	法人税法Ⅰ（法人税の基礎、法人所得の意義、益金と損金）
第 8 週（第 15・16 回）	法人税法Ⅱ（所得計算各論）
第 9 週（第 17・18 回）	法人税法Ⅲ（税額計算、連結納税、グループ法人税制、組織再編）
第 10 週（第 19・20 回）	相続税法（相続税、贈与税）